

平成30年度岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【2月募集】入学試験問題

講 座	法政理論
専門科目	民法

I・IIの両方に解答すること。

I 具体的事案の解決にあたって、民法1条2項・3項や民法90条のような一般条項を用いることについて、考えられるメリットおよびデメリットを論じなさい。

II Aが、自己所有の甲土地をXに売却し、Xに引き渡したが、Xへの所有権移転登記手続をしなかった。その後、資金難に陥ったAは、甲をYにも売却し、Yへの所有権移転登記手続を済ませた。

Xは、Yに対して、甲の登記名義を自らに移転するよう求めたい。Xとしては、この請求を、何に基づいてすべきか。また、この請求は認められるか。適宜場合分けして論じなさい。

以上